

委員会レポート

委員会では、付託された議案等の審査や所管する事項の諸問題について調査を行っています。

行政視察の結果を報告します

○議会運営委員会（岡田晴雄 委員長）

視察先： 取手市議会 中央市議会（山梨県）
視察日： 10月6～7日
参加者： 委員6名、議長、副議長、市2名（計10名）
内 容：

議会運営について

- ・取手市議会では、議員定数26人、党派4、会派10
議会運営委員会は8人で構成され、各会派の議員数により按分で選出している。一般質問に関して、議員が通告書を持ってきた順に、質問を行う日付けと順番を選択することができ、方式は一問一答方式を採用しているが、議長の許可を得たときは、一括質問、一括答弁方式も可としている。制限時間は60分、ただし答弁者が反問権を行使した場合は10分追加する。予算決算は特別委員会を設置し付託している。一般会計の補正予算は、所管の委員会に分割付託。条例関係は、原則は所管の委員会へ付託。
- ・中央市議会では、議員定数18人、党派2、会派4
議会運営委員会は6人で構成され、各会派の議員数により按分で選出している。一般質問に関して、一般質問通告調整会議を開催し、大筋の課題と質問要旨を簡条書きしたものを提出。合併当初（H18.2.20合併）は、会派による代表質問を行っていたが、現在は一般質問に切り替わっている。各委員会の開催は1日1委員会としており、所属外の議員が委員会を傍聴できることとしている。傍聴議員の発言も委員会の最後に2名まで質疑を許可している。

◎今後、議会運営委員会、行方市議会活性化特別委員会において、研修の成果を活かし議会改革を進めていきたい。



中央市議会議場にて

○広報委員会（土子浩正 委員長）

視察先： 三浦市議会（神奈川県）
 (株)あけぼの印刷社 茨城町工場
 (株)会議録研究所（埼玉県北本市）
視察日： 10月15～16日
参加者： 委員6名、議長、市2名（計9名）
内 容：

- ・三浦市議会では、編集委員会の役割や紙面づくり
の内容、配布方法等について意見交換、比較確認が行われました。
- ・(株)あけぼの印刷社及び(株)会議録研究所では、データ入稿から印刷までの作業工程の確認、議会傍聴者に向けてのリアルタイム字幕配信の状況、会議録作成の流れの確認を行いました。

◎今後、議会、議員の活動を知っていただけるよう、掲載内容の充実、見やすい紙面づくりを心掛けていきます。



会議録研究所にて

第3回定例会で継続審査となっていた決算について、次のとおり審査しました。

決算特別委員会（11月26日、第1委員会室）

- 認定第1号 平成26年度 行方市一般会計歳入歳出決算認定
- 認定第2号 〃 行方市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第3号 〃 行方市介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第4号 〃 行方市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第5号 〃 行方市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第6号 〃 行方市特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第7号 〃 行方市流域関連公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第8号 〃 行方市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定
- 認定第9号 〃 行方市水道事業会計決算認定

■審査結果 認定すべきものとする。（意見について、8ページに掲載）